



## 2024 ルール変更概要

### テニス

変更元	変更後
古い書式	新しいカバー写真に差し替え、フッターの改訂日を2024年9月にする。
<p>3.4.1 スペシャルオリम्ピックスから認定を受けたコーチ1人がコートに座っても構わない（座る椅子は、コート面の外、ネットポストの横の審判の椅子の隣とする）。選手が奇数番目のゲームの終わりにエンドチェンジをする際、およびタイブレーク・ゲーム（10ポイントの場合のみ）前に与えられる3分間休憩の際、コーチは選手を指導できるが、タイブレーク・ゲーム中に行ってはならない。またエンドチェンジは90秒以内に終えなければならない。</p>	<p>変更： 3.4.1 スペシャルオリम्ピックスから認定を受けたコーチ1人がコートに座っても構わない（座る椅子は、コート面の外、ネットポストの横の審判の椅子の隣とする）。選手が奇数番目のゲームの終わりにエンドチェンジをする際、およびタイブレーク・ゲーム（10ポイントの場合のみ）前に与えられる<b>2分</b>間休憩の際、コーチは選手を指導できるが、タイブレーク・ゲーム中に行ってはならない。またエンドチェンジは90秒以内に終えなければならない。</p>
	<p>追加： 3.6 ユニファイドスポーツ構成 3.6.1 ユニファイドダブルス/混合ダブルスでは、アスリートとユニファイドパートナーの比率は、アスリート1人に対してユニファイドパートナー1人でなければならない。 3.6.1.1 ダブルス/混合ダブルスでは、アスリートとユニファイドパートナーは、同程度の年齢と同程度の競技能力でなくてはならない。同程度の年齢と能力に関する詳細については、スポーツルール第1章総則14.1.2を参照のこと。 3.6.2 チーム競技では、アスリートとユニファイドパートナーの比率は、アスリート2人に対してユニファイドパートナー2人でなければならない。 3.6.2.1 チーム競技では、アスリートとユニファイドパートナーは、同程度の年齢と同程度の競技能力（各ダブルスのペア内）でなくてはならない。同程度の年齢と能力に関する詳細については、スポーツルール第1章総則14.1.2を参照のこと。</p>